

SuperSports XEBIO CUP in Tottori

開催要項

1	主 旨	いつでも、どこでも、だれでも」参加できる手軽なスポーツとして、また、健康づくりと仲間づくりを目的とした生涯スポーツとして、フットサルを様々なカテゴリーに広くアピールすることで、フットサル競技の普及・振興を図る。
2	名 称	SuperSports XEBIO CUP in Tottori
3	主 催	ゼビオグループ・一般財団法人日本フットサル連盟・日本フットサルリーグ（Fリーグ）
4	運 営	鳥取県フットサル連盟
5	協 賛	スーパースポーツゼビオ／ヴィクトリア、アディダス
6	期 日	2017年3月20日(月・祝)
7	会 場	鳥取市民体育館（〒680-0864 鳥取市吉成 3-1-1）
8	カテゴリー	① U-12 8チーム（先着順） ② U-10 8チーム（先着順）
9	参加資格	① U-12 小学6年生までで構成されたチーム ② U-10 小学4年生までで構成されたチーム（ただし、女子については小学6年生まで出場可能）
10	競技方法	(1) 試合形式 ① 各カテゴリー8チームを2グループに分け、1グループ4チームの予選リーグ戦を行なう。各グループ1位同士による優勝決定戦へ進出。 ② 順位決定方法：勝点の合計の多いチームを上位とし順位を決定する。勝点は、勝ち：3点、引分け：1点、負け：0点とする。但し、勝点と同じ場合は、得失点差・総得点・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。 (2) 試合時間 ① 16分間（前後半各8分間）ランニングタイム ② ハーフタイムのインターバルは2分間とする。（前半終了から後半開始まで） (3) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合） ① 予選リーグ：引き分け ② 優勝決定戦：延長なし、PK方式（3名）により勝敗を決定する。
11	大会形式	以下の項目については、本大会の規定を定める。 以下の項目については、本大会で規定する。 (1) ピッチ：原則として、38m×20mとする。 (2) 試合球：フットサル3号ボール (3) その他 ① 原則、チーム登録選手は5名～10名が望ましく、ベンチ入りする際の選手数は登録選手全員を認める。ただし、役員はエントリー内の2名までとする。 ② 本大会において退場を命じられた選手は次の一試合に出場できない。また、以後の処

		<p>分については大会規律委員会にて決定する。</p> <p>③ 本大会期間中に警告 2 回を受けた選手は、次の一試合に出場出来ない。</p> <p>④ シューズはキャンバス、または柔らかい皮革製で靴底がゴム、または類似の素材で出来ている接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。スパイクシューズおよび靴底が一部でもその他の色で着色されたものは使用できない。</p> <p>⑤ チームで揃いのユニフォームが望ましいが、ビブスでも可とする。</p>
12	競技規則	(1) 公益財団法人日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則 2015/2016」及び決定事項による。
13	参加申込	<p>(1) 別紙、参加申込書の電子データをメールにて大会事務局に提出すること。</p> <p>(2)大会事務局 鳥取県フットサル連盟 尾崎 貴宏 TEL 090-2291-4097 E-mail tfafutsal@gmail.com</p>
14	募集締切	募集締切日： 2017 年 2 月 28 日（日）
15	参加料	1 チーム： 4,000 円
16	表彰	優勝、2 位チームを表彰する。
17	傷害補償	試合中、練習中を問わず場内外の器物を破損した場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。また、場内外で負傷や事故等が発生した場合は当該チームが処置を行い、鳥取県フットサル連盟は一切の責任を負わない。
18	日程	組合せは、鳥取県フットサル連盟にて決定する。
19	審判	第 2 審判及びオフィシャルは、それぞれの試合の担当チームにより行う。
20	その他	<p>(1) 大会要項に違反又はその他不都合な行為があった場合は、規律委員会にてその選手又はチームの処分を決定する。</p> <p>(2)注意事項</p> <p>i)審判担当・運営担当・その他、大会運営に協力できること。</p> <p>ii)ゴミは各チームで必ず持ち帰ること。(厳守)</p> <p>iii)喫煙や飲食は所定の場所で行うこと。(厳守)</p> <p>iv)会場利用のマナーを遵守するよう、各チームで徹底すること。</p> <p>v)上記 4 項目を違反した場合、規律委員会において処分を決定する。</p> <p>vi)貴重品は必ず各チーム及び個人で管理すること。盗難等の被害にあっても、主催者側は一切の責任を負わない。</p>